

地域コミュニティ協議会 力を合わせて

昨年10月9日(土)、緊急事態宣言発令中のため延期していた、長法寺小学校の環境整備を行いました。



真夏のような強い日差しが照りつける中、学校関係者をはじめ、地域の方々に多数ご参加いただき、校庭をきれいにすることが出来ました。



子どもたちも大勢参加してくれました

長法寺小学校 150周年 お祝いにむけて

長法寺小学校が今年7月に創立150周年を迎えます。そのお祝いプロジェクトのため、昨秋、小学校、PTA、地域の人たちなどで構成された『創立150周年記念事業実行委員会』が発足しました。

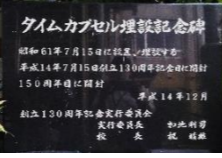


(10/15 実行委員会の様子)

コロナ禍の難しい状況のなか、祝賀に向けた取り組みが始まっています。

長法寺小学校 150周年 130周年時にタイムカプセルに思いを詰められた方、ご連絡ください!

創立150周年記念事業の一つとして、130周年時に埋めたタイムカプセルを開封します。今年7月には開封式を行い、思い出を語り合う機会をもつ予定です。130周年記念でタイムカプセルを埋めた皆様、どうぞ下記アドレスまでご連絡ください。思い出の品をお渡ししますのでご家族、知人、友人の皆様にはご本人にお知らせくださいますようお願いいたします。 創立150周年記念事業実行委員会 タイムカプセル部



【対象】平成14年度に在籍された方
 ・平成14年度1年生～6年生の児童
 ・平成2年4月2日～平成8年4月1日生まれ

【連絡方法】件名「タイムカプセル」とし、次の4項目をメールでご連絡ください。

- ①お名前 ②ご住所
- ③平成14年度当時の学年
- ④連絡手段（連絡する場合あり）

rakushincomu@gmail.com



長岡京ベース いよいよ始動

前号で紹介した『新スポット』が始動しました。
名称：長岡京ベース
オープン：週2～3日（不定期）13時～17時
「体験・体感ができる空間や立ち寄りたくなる場所を作ることを目指しています。」



(写真：長岡京ベース Instagram より)

オープン日程等詳しくは長岡京ベース Instagram ▶▶▶



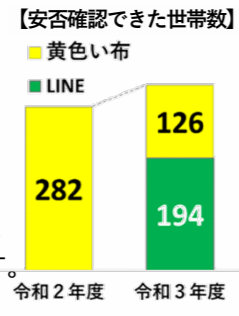
東台自治会 いざという時のために

昨年10月17日(日)「自治会員の安否を確認する」防災訓練を行いました。災害が起こったとき、助けが必要な人をいち早く見つけるのが、この訓練の目的です。



令和2年度までは、自宅の玄関先に「黄色い布またはテープ」を掲げて無事を知らせ(写真参照)、それを幹事が本部に報告する、という流れでした。

今回、「黄色い布」方式に加え「LINE」を試験的に取り入れたところ、安否確認できた世帯数が前年度を上回る結果(グラフ参照)となりました。



なお、今後のLINEの活用には慎重な検討が必要と考えています。

編集後記
 本年もよろしくお祝い申し上げます。本号で紹介した長法寺小学校百五十周年記念事業に本協議会も様々な形で協力してまいります。その一環として、ドローンを利用して「空から見た校区」を撮影する予定です。撮影した写真は防災事業などにも活用していきたいと考えておりますので、ご了承願います。ご理解・ご協力を重ねてお祝い申し上げます。

長法寺小学校区地域コミュニティ協議会

【場所】 長岡京市長法寺川原谷31番地 長法寺小学校内コミュニティ室
【連絡先】 ■コミュニティ室



TEL/FAX 075-963-5539
 E-mail rakushincomu@gmail.com

※地域コーディネーターがコミュニティ室に在室しています
 お気軽にお立ち寄りいただき、地域のことなどお聞かせください
 (毎週月・木 8:30～12:00/火・水 8:30～17:00)

↑長法寺小コミュニティ室メールアドレス ■長岡京市 市民協働部 自治振興室 市民参画協働担当
 TEL 075-955-3164 FAX 075-951-5410



楽信コミュニティだより

令和4年1月1日
 編集発行：長法寺小学校区地域コミュニティ協議会

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。地域コミュニティ活動を始めて四年目になりました。防災を中心に地域の広範囲の問題に取り組みました。しかしながらご存じの通り「新型コロナウイルス」感染拡大により、各方面で経験したことのない活動の制約を余儀なくされました。そんな中ようやく感染者数低下のニュースが伝えられています。皆様の努力により明るい兆しが表れてきました。今年はコロナ対策を継続しながらも懸念の課題・行事の復活を進めたいと計画しております。尚、今年も長法寺小学校創立百五十周年のめでたい年でもあり、本協議会としましても創立記念事業に協力してまいりたいと思っております。引き続き、地域コミュニティ協議会の役割についてご理解いただきますよう、皆様の協力を改めてお願い申し上げます。この新しい年がより良き年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



ご挨拶
 長法寺小学校区
 地域コミュニティ協議会
 会長 山下 忠史



謹んで初春のお慶びを申し上げます。



写真提供 〇さん

命を守る



キーワードは
想像力



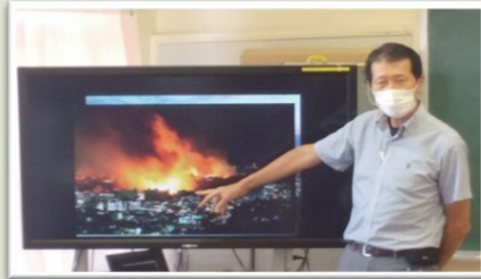
長法寺小の子どもたちの
活動を通して

防災について考えよう

今年度、長法寺小学校では4年生を対象に、地域コミュニティなどと連携し、「じぶんごととして防災を考え、自分にできることは何か？」を考える様々な防災学習を行っています。

6年生の修学旅行は 淡路・姫路方面

今年度はこれまでの行き先を変更。6年生は出発前に宮澤先生のお話を聞き北淡震災記念公園などを訪れ、震災について学んできました。



自助・共助



災害の前にはできること、災害が起きた時にできること
大切なのは日ごろからの人とのつながり

災害ボランティアコーディネーター吉岡祐一さん（長岡京市社会福祉協議会）とおにぎり文庫さん（長法寺小学校区ボランティア団体）による防災紙芝居を通して、自分にできることを考えました。



助け上手、
助けられ上手になろう

人に迷惑をかけない
≠ 助けを求めない

体験する



避難生活に必要なこと

日ごろからできるように、繰り返し慣れておく

市の防災・安全推進室の方と地域コミュニティによる体験学習。
みんなで協力してマンホールトイレ、段ボールベッドを組み立てました。

自助があつて共助がある

自助 自分を守る 自分で守る
共助 みんなで助け合う



長岡京市
防災の日
今年は
10月30日(日)

“人のつながりがたくさんある町は 災害に強い町”

(宮澤先生の授業より)
地域コミュニティでは、毎年、避難所運営訓練を企画しています。一緒に「体験すること」から始めてみませんか？

【取材を終えて…】

- 子ども達が防災について考える機会はとても大切だと感じました。子ども達が防災を学ぶことで、「もしもの時」について家族で話し合うきっかけになればいいですね。(N)
- 子ども達がとても集中し、積極的に考える姿勢に胸が熱くなりました。彼らが地域にいてくれたら、防災の取り組みにもいい変化が起きそうな気がしました。(O)
- 大人も子どもも「想像力」を働かせて、いざという時に命を守る・助け合えるつながりを大切に築いていきたいですね。(I)